

【榎本館長からのメッセージ】

春の音が聞こえた途端「春の嵐」。これって春一番？にしては台風並み。しばらくは気の抜けない日が続きそうです。そんな天候の影響は公園の植物にもあるのか、強風と寒暖差で萎れたり枯れたり、思わぬ影響が出ることも。そんな大きな変化の影響に左右されにくいのが温室の植物！すでにヒスイカズラは満開状態へ！他の花々も春の日に合わせて徐々に準備を始めております。ぜひ温室の中で一足早い春を感じてみてください。

※ 突然ですが私、この3月を持ちまして、夢の島熱帯植物館を退館する事となりました。長きにわたり館長を務めさせて頂き、多くの方からご支援、お力添えを戴きここまで無事館長職を全うすることが出来ました。本当にありがとうございました。

4月からは新館長が就任いたしますが、これまで以上に楽しく夢ある植物館にしていきたいと思いますのでよろしく願いたします。なお、私は4月より神奈川県立大船フラワーセンターの園長を務めさせていただきます。夢の島同様これからは大船にも足をお運び頂けたらと思います。

館長 榎本 浩



季節イベントの紹介 (イベント・展示担当：関)

3月は、おなじみの「クイズラリー」。当館で保有している植物を題材に、館内に散りばめられたクイズを「探して」「解いて」「観て」回り、全問正解者には賞品もご用意しています。また、もっと学びたい方には2回開催いたします「一般公開講座」がオススメです。テーマは、「ガーデニング概論」「食虫植物の植生」です。他にも3月11日までフォトコンテストの作品も募集中。プロフォトグラファーを招き、厳正な審査を行います。

3月は楽しみながら学べるチャンスです。多くのご応募、ご来館お待ちしております。

【3月の企画展】「夢の島クイズラリー2018」(2/27～3/25)

《季節イベント》「ウィークエンドコンサート」(3/3,17) 「ハーブの学校」(予約制)(3/4)

「フォトコンテスト2018・応募期間」(1/4～3/11)

「デジカメ&スマホ写真講座」(予約制)(3/4) 「森の学校」(予約制)(3/10)

「大人のためのフラワーアレンジ教室」(予約制)(3/18)

「一般公開講座」(予約制)(3/3,10) 「花壇コンクール説明会」(3/25)

★詳しくはイベントチラシまたは夢の島熱帯植物館にお問い合わせください。

温室内で見られる植物の紹介 (植物館植栽担当：横平)

植物館では、ミミカキグサの中でも「ウサギゴケ」と呼ばれる食虫植物を保有しています。正式な名前を『ウトリキュリア・サンダーソニー』。原産地は南アフリカで、ウサギの顔を想わせるような可愛い花から名前がつけられたようです。ただ何故「コケ」とつくのかわかりません。花の大きさは3～5ミリと小さいのですが、写真を見ればはっきりとそれらしい姿がわかるかと思えます。条件がよければ年中開花します。ここでは早春に開花することが多いようです。

このウトリキュリア・サンダーソニーは、茎が湿った地中を這い、イチョウのような形の葉を地上に出しています。地下茎に補虫嚢(ほちゅうのう)という袋をつけ、スポイトのような仕組みで水とともに小さな虫やプランクトン等を吸い込みます。そのタイミングは、吸い込み口の傍にある剛毛に触ることで反応し、虫等と水を吸い込むのはわずか一瞬のうちです。可愛い顔をして地下では虎視眈々と獲物が剛毛に触れるのを待っているのです。

花がない間は栽培専用の温室で育てていて、現在は開花して食虫植物温室に展示しています。ぜひウサギの顔を眺めながら、地中の様子を想像してみてください。



▲ ウトリキュリア
・サンダーソニーの花
(タヌキモ科)

今月の花と実



▲ヒスイカズラ



▲ブーゲンビレア



▲パラミツ

♪ この時期の人気者 ♪

「ヒスイカズラ」の花房が、毎日に数を増やしています。緑がかかった青色の花。藤のように垂れ下がる、その優美な姿を目の当たりにすると、自然の造形美に驚かされます。

温室の一番高い岩場には、橙色の「ブーゲンビレア」が色を添えます。カカオ、ココナツ、パパイヤ、パイナップル、スターフルーツ、バナナ、パラミツ など、果実を見るだけで南国気分です。

【サービスマン】
3/11～3/31
一杯無茶